

も便利の手段を取れば可なり。②ホワイトは不得止場合のほか其儘使用すべからず、他の繪具と混じて使用するは可なるも手際よく仕上る事困難なりなるべく用ぬ方よからん。③臘ベといふもの不明、パステル繪具は随分高價のものにて且描寫容易にあらず。④中學の圖畫教員となるには鉛筆畫のみにて檢定試験を受くる能はざるか。⑤春鳥會入會の手續は如何(三宅坂K T生) ⑥受くること能はず。⑦往復ハガキにて規則書を取らせ見られよ。⑧寄送の繪畫にして紙上に載せられしものには大下先生の御筆の繪はがきを戴くことを得るのにや(無名生) ⑨毎號會告にある通り優秀なるものに限り。⑩透視畫法の書は何がよろしきや初學者にても解し得るもの(T F生、K T生) ⑪東京本町金港堂發行の寺野精一著用器畫教科書續編よろしからん附圖共五十七錢なり、但極々の初學者は幾何畫法から始めなくては了解に苦しむ點多かるべし。⑫擦筆は如何なる繪具を用ひて使用するにや。⑬水彩畫にパニスを使用する場合は如何又畫面一面にニス引の如く塗るものにや。⑭牛膝の使用す

る場合。⑮花木に對する昆蟲の關係を知るに如何なる書がよきか。⑯四季の雲の出る大概を知りたし。⑰専門家となるには森羅万象何物も畫面に上すに博物的に研究を要するや(神戸MY生) ⑱1チヨーク又はコンテとよばるゝ鉛筆心のやうなもので光澤のない粉をつけて畫くのに用ふ、チヨークは丸又は角の棒状をしてゐる、それを硬き紙又は紙石盤の類で磨りて用ふ、色は黒と赭との二種あり。⑲重に蔭の暗き處に深みを與ふる爲めに用ふ、光澤を要する場處、透明を要する場合。⑳繪具の舒びの悪しきをよくさせる爲めなり、併しこんなものは徒らに面倒を増す許りゆへ用ひざるをよしとす。㉑外にそれのみを説きたる書物あるを知らず、博物の本を調べたら期節などは直ぐ知れるならん常に心掛けて寫生してゐれば甚しき間違はあらざるべし。㉒一言にして答へがたし、其等も實地寫生に待つ方安全なり。㉓初學者のみに限らず多少修養ある人と雖も無暗に想像的の繪を畫くことは望ましかち。㉔博物標本的に寫すのは無益なり。㉕水彩畫を學ぶの順序を今一度繰返して讀まれたい。㉖チューブ入の繪具の固くなりしを葉鐵製繪具箱に詰め使用するも色澤に異状なきや(安房白井生) ㉗なし。

讀者の領分

注意
長文及水彩畫は無關係のものに御斷り。
◎印は編者の答。投書の要點のみを掲ぐ

海(海)の繪を出して下さい、この間私が品川沖で寫生した軍艦を畫き直してゐたら友人は軍艦の秘密を漏らす者だといひました(晩秀生) ①市中で賣てゐる軍艦の寫眞も軍機漏洩すかれ。②僕今日の日課にてMODERNの意義を教師に質し候處それは寫眞又は繪の臺紙なりと教へられ候故「みづゑ」てふ雜誌に「マツト」として書いてあるは如何と反問致し候處そは「マウント」の方正しきなりと教へられ候間一寸御參考迄に(本郷大川直助) ③御親切を謝すMODERNは臺紙のことにて、MALは額縁の中にある繪の枠であることとす。④自筆水彩繪葉書及ワットマン十六切形水彩風景畫の交換を願ふ、但し何れも畫面に文字なきを望む(安房國北條町六軒町白井翠石) ⑤本誌に石版で鉛筆畫木炭畫ペン畫等を順繰りに掲載して下さい(K O生) ⑥「みづゑ」二十二は近來の上出来趣味多かりしは喜ばし(麻布永坂生) ⑦僕「みづゑ」初號を有す肉筆繪葉書五枚以上封送先着に進呈す、後着は交換返送す(播磨國明石郡多聞村朽木快秀) ⑧僕の友人が「みづゑ」第一(口繪ナシ)を三十錢なら賣るといふ、望の人は僕の處へ送金あれ(大坂東區東平野町五ノ一八五、福島晚翠)